

目 次

I. 委託業務成果報告（総括）	
国内侵入・流行が危惧される昆虫媒介性ウイルス感染症に対する総合的対策に関する研究	1
高崎 智彦	
II. 委託業務成果報告（業務項目）	
1. 黄熱ウイルス野生株（南米株対応、アフリカ株対応）検出用リアルタイムPCR法の開発	15
高崎 智彦	
2. デングウイルス・リフトバレー熱ウイルスの病原体迅速検査法の確立に関わる技術開発	20
森田 公一	
3. フラビウイルス抗体測定に有用な感染性ウイルス用粒子の開発と応用	27
小西 英二	
4. 抗デングウイルス活性測定と化合物スクリーニングに関わる研究開発	37
日紫喜 隆行	
5. デングウイルスに対する抗ウイルス剤の開発	42
高橋 和郎	
6. 媒介昆虫の垂直伝播に関する研究	44
澤辺 京子	
7. 昆虫媒介性ウイルス感染症の有効な情報提供法の開発に関する研究	48
濱田 篤郎	
8. マーモセットを用いた再感染デング熱動物モデルの構築	57
モイメンリン	
9. マーモセットにおけるデング熱（再感染）モデルの病理学的解析	62
鈴木 隆二	
10. ロスリバーウイルスに対する日本産蚊の感受性と媒介能	66
江下 優樹	
11. チクングニアウイルスレプリコンの設計および抗チクングニア剤評価のための霊長類モデルに関する研究	72
倉根 一郎	
III. 研究成果の刊行物・別刷	